



平成28年2月10日

各位

上場会社名 M-AMBITION
 代表者 代表取締役社長 清水 剛
 (コード番号 3300)
 問合せ先責任者 管理部長 久保田 勝
 (TEL 03-6439-8905)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月12日に公表した平成28年6月期第2四半期(平成27年7月1日～平成27年12月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年6月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年7月1日～平成27年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,920	△34	△42	△42	△28.00
今回修正予想(B)	4,533	75	77	30	20.07
増減額(B-A)	613	109	119	72	
増減率(%)	15.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年6月期第2四半期)	3,143	4	△4	△3	△2.67

平成28年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,858	200	186	112	72.80
今回修正予想(B)	9,959	249	245	138	91.36
増減額(B-A)	1,101	49	59	26	
増減率(%)	12.4	24.5	31.7	23.2	
(ご参考)前期実績 (平成27年6月期)	6,953	185	175	110	77.11

修正の理由

第2四半期累計期間の業績について、プロパティマネジメント事業は、サブリース管理戸数が当初予想より多く取得できたことを受け、上期の売上高が予想を上回る見通しです。また、インベスト事業においても販売用不動産の売却が当初予想よりも進み、上期の売上高が予想を上回る見通しです。さらに、販売費及び一般管理費についても、節減に努めたことなどにより、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに予想を上回る見通しとなりました。

通期につきましては、プロパティマネジメント事業は、管理戸数の増加により管理体制の更なる強化のために投資を行ってまいります。「民泊」事業参入に伴う物件の取得並びに家具家電付賃貸物件に対する設備投資を進めてまいります。また、英語や中国語等が話せる専門スタッフの確保や人員の増員に伴う人件費が当初想定より上がる見込みです。引き続き、販売費及び一般管理費の節減に努めるものの、全体としては売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに予想を下回る見通しとなりました。

以上